武　一　中

令和２年９月17日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ２－10号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

雲外蒼天（うんがいそうてん）

副校長　　清水　大史

今年度当初、体育祭は実施できないかもしれないという事態に陥っていました。しかし、「生徒たちのために、何とか体育祭を実施してあげたい」という教職員の熱い思いがありました。本校の特色を残しつつ、コロナや熱中症の予防対策を施した「特別な体育祭実施計画」が出来上がりました。

その後、生徒たちによる体育祭実行委員会で「雲外蒼天」という今年度のスローガンが決まりました。今までと同じ体育祭ができない悔しさや、制限ある中での練習という困難を乗り越え、快い青空（希望）を望もうとする思いが込められたように感じました。延期も乗り越え、13日の開会式選手宣誓。「我々、選手一同は、日頃の成果を発揮するとともに、今日このグランドに立てることに感謝し、120%楽しみます！」「また、今回はコロナウイルスの影響で、競技が大幅にカットされた分、さらに応援にも精を出し、全身全霊戦い抜くことを誓います！」という力強い言葉で始まった体育祭当日の様子をご紹介します。

開・閉会式の行進・演奏・ラジオ体操では、少ない練習でも仕上げる集中力に驚かされました。真剣な表情に心が熱くなりました。全員リレー・タイフーン・学級対抗リレーでは、クラスで試行錯誤しながら工夫する姿がありました。仲間と共に努力して、段々と呼吸が合っていくときの喜びは格別です。生き生きとした笑顔からは達成感が伺え、見ている方も嬉しくなりました。

生徒席に目を向けると、各クラスの思いを込めた応援旗を中心に、全力で応援しあう姿がありました。励ましたり、褒めたりする盛り上げの応援と、労わったり慰めたりする思いやりの応援がありました。精一杯応援しあう姿に、心が温くなりました。

本校の特色、全校女子のダンスでは、「百花繚乱」をテーマに一人一人が花となり、個性を表現していました。３年生の明るく美しいダンスを中心に、全体が調和した演技でした。２階から写真を撮ると、色とりどりのお花畑が広がっているようで、華やかさに元気をもらいました。全校男子のソーラン節では、集団演技にかける熱い思いと力強さを感じました。特に３年生のハッピ姿の気合溢れる表情は迫力満点でした。その心意気が１・２年生に引き継がれていくような、圧巻の演技に勇気をもらいました。

最後に、会場づくりでは、市と五中からテントをお借りし、１クラス１つのテントが用意できました。PTA には受付や警備、Ｖ中会にはテント補強や片づけをご協力いただきました。例年以上に周りの方々の大きな支えを実感しました。「雲外蒼天」の如く、様々な苦難に対し知恵を絞って乗り越え、笑顔で躍動しながら特別な体育祭をやり遂げた生徒と教職員に、一中の底力を感じました。全力で支えてくださった保護者・地域の皆様に、心から感謝を申し上げます。

【 令和２年度　第７４回　体育祭　結果 】　色別対抗　優勝　青(C組)

＜第１学年＞　優勝　青（C組）

・全員リレー 1位(C)、2位(A)、3位(B)　・学級対抗ﾘﾚｰ男子 1位(C)、2位(B)、3位(A)

・タイフーン 1位(C)、2位(A)、3位(B)　・学級対抗ﾘﾚｰ女子 1位(C)、2位(B)、3位(A)

＜第２学年＞　優勝　緑（B組）

・全員リレー 1位(B)、2位(C)、3位(A)　・学級対抗ﾘﾚｰ男子 1位(B)、2位(C)、3位(A)

・タイフーン 1位(B)、2位(A)、3位(C)　・学級対抗ﾘﾚｰ女子 1位(B)、2位(C)、3位(A)

＜第３学年＞　優勝（A・B・C組）※３クラス同点により

・全員リレー 1位(A)、2位(B)、3位(C)　・学級対抗ﾘﾚｰ男子 1位(A)、2位(B)、3位(C)

・タイフーン 1位(C)、2位(B)、3位(A)　・学級対抗ﾘﾚｰ女子 1位(C)、2位(B)、3位(A)

開会式、全員リレー

タイフーン、学級対抗リレー

応援

全校女子ダンス

全校男子ソーラン節

出発合図係、放送係

支えあい

ＰＴＡ本部役員

Ｖ中会